

## 平成28年度北栄町防災会議

日時 平成29年3月8日（水）

午後2時30分

場所 北栄町役場大栄庁舎 第2会議室

委員23名全員出席。町総務課職員2名。

### 日 程

1 開会 14:30

2 会長あいさつ

松本町長

3 報告事項

(1) 鳥取県中部地震の被害状況・対応状況について

…資料1

担当課説明

4 協議事項

(1) 鳥取県中部地震の問題点、課題点及び検証について

①行政（職員からの報告意見より）

…資料2-1

②自治会（11/28自治会長会研修会意見より）

…資料2-2

③各種団体

(ア) 社会福祉協議会（ボランティアセンター検証資料より）

…資料2-3

(イ) 赤十字奉仕団（委員長2名からの聴き取り）

…資料2-4

担当課説明

(主な意見)

- ・避難所を見たときに避難所運営の訓練が不足していると感じられた。（赤十字奉仕団）
- ・ボランティアセンターによるブルーシート張りの対応が大変だった。早くから建設者に関わってもらっていただければよかった。（社協）
- ・出動している消防ポンプ車からの無線が本部側の要員が不在で繋がらなかった。（消防団）
- ・電話が不足していた状況があったようだが、倉吉市と湯梨浜には臨時電話を設置できていた。協力可能なので要請してほしい。（NTT）
- ・他町例だが避難所向けにテレビを貸出した。（TCC）
- ・ケガ人ありの情報が走り、報道対応が大変だった。また、隣接避難所の避難者向けの風呂利用提供ができた。（ル・サンテリオン北条）

- ・自治会としての対応にも限りがある。住民自身が状況を克服する力をつけなければならない。避難場所に町指定避難所ではなく自治会公民館を選ばれた理由は、顔見知りの人がいる場所の安心感から。家から離れることで生じる防犯上の理由もある。(松神自治会)
- ・活動できる消防団員が少ないときを想定し、自衛消防団と連携できる体制づくりを進めておくことが必要で、現在その取組を実施中。(消防団)
- ・地域の防災リーダー育成の一環として防災士資格の取得を進めるのがよい。(防災アドバイザー)
- ・食事を提供できるのが2日後からとなる。このため地域の炊き出しに頼ることとなるため地域内での炊き出し訓練が必要。(県)

#### ④その他

### 5 今後の取組について

#### (1) 問題点・課題に対する改善策

- ・総務課で改善策案、町防災計画改正案作成： H29年4月～
- ・町防災会議協議、町防災計画改正： 県防災計画見直し後

#### (2) 平成29年度町予算(※町議会上程中)

- ①住宅再建にかかる支援金61,716千円(\*平成28年度事業の継続)
- ②震災記録誌作成(100ページ、300冊)

### 6 その他

#### (1) イベント案内

…資料3

公開講演会「2016年鳥取県中部地震と今後の地震活動」  
3月18日(土)、放送大学鳥取学習センター(鳥取市駅南庁舎内)

### 7 閉会 16:15